

使徒2：42

「原点に立ち返る」

7/14/19

使徒20：31、1コリント5：12、13、1テサロニケ5：14

初代教会の4つの特徴が記されている。ここから主が望んでおられる教会について学ぶ。

1. 「使徒たちの教えを堅く守り」：

①主に對して従順な群れだった：使徒1：14、申命記10：12、13：4

「継続して聖書の教えを守り続けたのは、彼らが本当に救われていたから。

注：「聞き従う」という言葉が「救い」の同義語として使われている。

ヨハネ3：36

御子を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見る
ことがなく、神の怒りがその上にとどまる。

使徒5：32、2テサロニケ1：8、ヘブル5：9、1ペテロ4：17

* 御霊に満たされている証拠：エペソ5：21～、コロサイ3：18～

②御言葉が教えられている群れだった：エペソ4：11、2テモテ4：3-5、エペソ4：12、13-15

(1)御言葉を学ぶ：使徒17：11、テトス1：9

(2)御言葉の実践：

(3)奉仕に励む：

2. 「交わりをしていた」

③励まし合う群れだった：1テサロニケ5：11、14

④助け合う群れだった：1テサロニケ5：14、1テモテ5：10、1テモテ5：16

⑤戒め合う（注意）群れだった：

⑥仕え合う群れだった：1ペテロ4：10、ガラテヤ5：13

⑦愛し合う群れだった：

(1)自分の兄弟の悪口を言わない、自分の兄弟を裁かない。ヤコブ4：11、12

(2)主の愛を模範にして愛し合う。1ヨハネ4：11

(3)主の愛で愛し合う。1ヨハネ4：19

(4)兄弟を憎まない。1ヨハネ4：20、21

(5)赦し合う。エペソ4：32、コロサイ3：13

* 主の助けが必要。(1)主の愛を実践するために。(2)またへりくだるために。
ローマ12：10、ピリピ2：3

3. 「聖餐式をしていた」1コリント11：24-25

⑧再臨を待望する群れだった。1コリント11：26

⑨伝道する群れだった。1コリント11：26

⑩自らを吟味する群れだった。1コリント11：27-29

4. 「祈りをしていた」

⑪祈る群れだった：コロサイ4：2、ルカ18：1-8

結論：

使徒2：46-47

46そして毎日、心を一つにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食
事をともにし、47神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々
を仲間に加えてくださった。

このような群れだから主はご自身の栄光のためにお用いになられた。では私は？教会は？